

Jr-open 規程

【大会趣旨】

- 1 Jr-open は、単なる勝ち負けの競技大会ではありません。
プレイヤーの皆さんが「自分達で解決する」という「自己決定」「自己責任」という「生きる力」を育む、養うために行う自主的な活動です。
- 2 Jr-open は、「大好きな運動で子どもの心身の安定と発達や子どもの行動を正しく導く、応用分析行動を支援する活動です。
- 3 Jr-open は、現在の子どもたちに降りかかっている様々なストレスを解消させる活動です。
- 4 Jr-open は、中学生や高校生の休日の部活動を U（アンダー）として支援する活動です。

【参加する子どもたち及び観覧者の守るべきこと】

- 1 ベンチコーチは認めない。
- 2 コート外からのコーチング（発声、アイコンタクト、身振り手振り等）も認めない。
- 3 プレーヤーは、対戦相手や審判、本部役員、スタッフなどに不快な動作や発声をしてはならない。
- 4 応援は拍手とする。但し、対戦相手の失敗に拍手はしない。また、対戦相手のミスや容姿などに不快な動作や発声をしてはならない。（禁止例下記参照）なお、応援する者で、1から6の悪質な行為の場合は、退場を宣告する。
- 5 声援は認めない。
- 6 フェンス越しの応援を禁止する。
- 7 次に試合するプレーヤーはベンチで待機する。また、次の審判が、今試合をしているプレーヤー以外の場合もベンチ付近のコート外で待機をする。
- 8 7において、試合時に選手がコートに来ていない場合は、審判は本部に報告すること。また、審判が来ていない場合は、選手が本部に報告すること。
- 9 8において、本部はアナウンスにより告知し出場を促す。1分経過してもコートに来ない場合は、選手はその試合は0ゲームの負けになる。また、審判が来ない場合は、次の試合を没収し、0ゲームの負けとする。
- 10 8において、1分以内に来た場合においても、2回目以降も告知された場合は、0ゲームの負けとする。
- 11 試合の勝者はジャッジペーパーにサインをし、すぐに本部に持ってくること。
- 12 試合以外の会場でのラケット振りやボール打ちは禁止する。
- 13 表彰式及び閉会式まで残ること。例外を除き、違反する者は次回からの参加を認めない。
- 14 会場の利用基準等を遵守すること。（例：駐車場は所定の場所へ駐車すること。大会会場は全面禁煙です。）

＜禁止する声援及びプレーヤーの掛け声（類似や単語を含む。）＞

- 今の1本でっかい（おっきい） ●わっしょい ●わーい ●やったー
- 次もある ●ねらえー ●おかわり ●こい ●ミスるぞ ●バンザイ
- よっしゃー●えらい ●ざまあ など

＜対戦相手のミスに＞

- サンキュー●ありがとう ●ナイス ●もう1本 など